【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成16年7月22日(2004.7.22)

【公開番号】特開2001-150702(P2001-150702A)
【公開日】平成13年6月5日(2001.6.5)
【出願番号】特願平11-342263
【国際特許分類第７版】
　Ｂ４１Ｊ　2/205
　Ｂ４１Ｊ　5/30
　Ｂ４１Ｍ　5/00
　Ｂ４１Ｍ　5/26
【ＦＩ】
　Ｂ４１Ｊ　3/04　１０３Ｘ
　Ｂ４１Ｊ　5/30　Ｄ
　Ｂ４１Ｍ　5/00　Ａ
　Ｂ４１Ｍ　5/26　Ａ
　Ｂ４１Ｍ　5/26　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成15年6月30日(2003.6.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００６８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００６８】
本実施例のカラープリンタ２０は大・中・小の３種類のドットを形成しているが、形成可能なドットは３種類に限らないのはもちろんである。例えば、小ドットより小さい極小ドットを形成する場合には図１５（ｂ）に示すようなドット記録率に設定すればよい。また図１５（ａ）あるいは図１５（ｂ）の例では、擬似輪郭の発生をさせないために、中ドットおよび極小ドットのいずれのドット記録率も最大記録率が９５％付近の値に制限されているが、粒状感が悪化しない範囲で、より低い値とすることができることはもちろんである。例えば、図１５（ｃ）に示したように中ドットのドット記録率の最大値を、より低い値としても良い。